

創刊記念エッセイ

家族社会学セミナーの成立	森岡清美	1
--------------	------	---

転換期の社会と家族

いま家族に何が起きているのか - 問題提起 -	野々山久也	6
経済・産業の構造転換と現代家族 - 家族の危機と再生への模索 -	玉水俊哲	15
都市化と家族・地域生活	飯田哲也	31
家族規範のパラダイムの再考	杉岡直人	43
揺らぐ家族と家族関係諸法	有地亨	54
中国の人口政策と家族・老人扶養問題	若林敬子	67
コメント1 過渡期の家族社会学	正岡寛司	81
コメント2 1989年の家族社会学セミナーに向けて	袖井孝子	86

小特集 家族ストレス論の展開

小特集によせて - 理論と方法を鍛える場作りをめざして -	石原邦雄	89
家族ストレス理論の再構成 - 「家族の状相」概念の導入 -	稲葉昭英	94
家族ストレス論と結果変数 - “家族適応”をめぐる -	清水新二	103

書評

小山隆『山間聚落の大家族』	光吉利之	113
正岡寛司・望月嵩編『現代家族論』	神原文子	115
青井和夫編『高学歴女性のライフコース』	池岡義孝	117
原ひろ子編『母親の就業と家庭生活の変動』	服部範子	120
D. カンター, W. レアー『家族の内側』	大久保孝治	122

## エッセイ

私と家族研究	山根常男	1
--------	------	---

## 特集 現代日本の家族変動

いま家族に何が起きているのか - 日本の家族の今を問う -	袖井孝子	4
晩婚化の傾向/シングルズの増加 - なぜ結婚をためらうのか -	小島宏	10
主婦の就労と性別役割分業	岡村清子	24
- 女性の職場進出は家族の役割構造を変えるか -		
過疎化と高齢者の生活 - 老年人口比率 33.1%の鹿児島県大浦町 -	染谷俣子	36
家族社会学の現代的課題 - 変わりゆく家族にどう対処するか -	布施晶子	48

## 投稿論文

扶養規範の構造分析 - 高齢者扶養意識の現在 -	坂本佳鶴恵	48
エレン・ケイの母性主義思想	服部範子	70
都市家族のソーシャル・ネットワーク・パターン	前田信彦・目黒依子	81
- 社会階層間の比較分析 -		

## 研究動向

イギリスにおける家族とコミュニティ研究の動向	清水由文	94
《比較家族史学》の可能性	嶋崎尚子	100
- 比較家族史学会第16回研究大会の成果を中心に -		

## 書評

有地亨編著『現代家族の機能障害とその対策』	本村汎	105
ジョージ・マズニック, メアリー・ジョ・ペイン著		
『アメリカの家族 1960 - 1990』	安藤由美	107
マーサ・N・オザワ, 木村尚三郎, 伊部英男編		
『女性のライフサイクル - 所得保障の日米比較 - 』	天木志保美	109

## 文献紹介

M・アンダーソン著, 北本正章訳『家族の構造・機能・感情』	山田昌弘	3
金井淑子編『家族』	神原文子	93
青木やよひ編著『シングル・カルチャー』	善積京子	104
家族問題研究会編『家族学説史の研究 - 山室周平著作集』	青井和夫	112
R.L.ハワード著, 森岡清美監訳・矢野和江訳		
『アメリカ家族研究の社会史』	野々山久也	113
四方壽雄編著『危機に立つ家族』	安達正嗣	113
山根常男監修 本村汎・高橋重宏編『家族と福祉の未来』	高橋博子	114
井上忠司著『「家族」という風景』	川崎澄雄	114
田村健二著『家族 - 社会の鎖・夫婦親子の鎖』	佐竹洋人	115

## エッセイ

心残り	上子武次	1
-----	------	---

## 特集 いま家族に何が起きているのか - 個人化と多様化への始動 -

現代家族の変動をどうとらえるか	篠崎正美	4
家族の個人化 - 家族変動のパラダイム研究 -	目黒依子	8
家族の私事化に関する実証的研究	磯田朋子・清水新二	16
現代日本農村の家族 - 解体か個人化か -	熊谷苑子	28
都市における親子同・別居と親族関係の日本の特質	三谷鉄夫	41

## 投稿論文

家族の社会史から家族社会学へ - アプローチの統合をめざして -	牟田和恵	50
ディストレスの社会的文脈	稲葉昭英	61
- 直系制家族の男性基幹成員を対象として -		
働く母親の性別役割分業観と育児援助ネットワーク	関井友子・斧出節子	72
松田智子・山根真理		
戦後日本の家族意識の変化	松成恵	85
- 全国規模の世論調査報告を資料として -		

## 研究動向

1980年代におけるドイツ家族社会学の動向	ウーリッヒ・メーワルト	98
-----------------------	-------------	----

## 書評

落合恵美子著『近代家族とフェミニズム』	山手茂	104
杉岡直人著『農村地域社会と家族の変動』	岩上真珠	106
関口裕子・鈴木国弘・大藤修・吉見周子・鎌田とし子著 『日本家族史 - 古代から現代へ - 』	宮坂靖子	108
ハレーブン, T.K. 著・正岡寛司監訳『家族時間と産業時間』	菅谷よし子	111

## 文献紹介

増田光吉著『ファミリー・リバーズ』	袖井孝子	40
山根常男著『家族と結婚』	堤マサエ	60
社会保障研究所編『高齢社会への生活変容』	鈴木敏子	114
飯田哲也・遠藤晃編著『家族政策と地域政策』	酒井はるみ	114
ダイアナ・ギティンス著 金井淑子・石川玲子訳『家族をめぐる疑問』	矢野和江	115

## 記念講演

日本家族の現代の変動	森岡清美	1
------------	------	---

## 特集

法社会学における家族研究の立場から	利谷信義	11
家族社会学に望むこと - 家族療法家の立場から -	鈴木浩二	19
家族変動への視点	光吉利之	25
家族研究の私事化傾向を越えて	清水新二	31

## 投稿論文

現代の家族ライフスタイルに対する許容性	指田隆一	41
高齢者の主観的幸福感をめぐる一研究 - 家族システムの構造的要因との関連において -	杉井潤子・本村汎	53
共働き夫婦の家事遂行	永井暁子	67
家族周期と社会的ネットワーク - キャンペラにおける検証 -	野辺政雄	79

## 研究動向

中国における家族社会学の研究動向	馬有才	93
------------------	-----	----

## 誌上討論

山手茂先生の書評にお応えして	落合恵美子	103
落合恵美子先生の「お応え」にお応えして	山手茂	106

## 書評

上子武次、原田隆司、門野里栄子、田中正子、佐藤繁美著 『結婚相手の選択』	望月嵩	108
神原文子著『現代の結婚と夫婦関係』	長津美代子	110
上野千鶴子著『家父長制と資本制』	飯田哲也	113
湯沢雅彦監修『「家族・婚姻」研究文献選集(戦前編)』	犬塚協太	116

## 文献紹介

樋口恵子監修『女・老いをひらく』	佐藤宏子	40
岡崎陽一著『家族のゆくえ』	川崎末実	66
鎌田とし子、佐々木明子『老後生活の共同を考える』	樽川典子	78
ストーン, L. 著『家族・性・結婚の社会史』	松田智子	92
ミラー, B. C. 著『やさしい家族調査の方法』	木下栄二	102

## 巻頭エッセイ

細胞レベルでの生と死	青井和夫	1
------------	------	---

## 特集1 東アジアの家族への接近

中国家族の分析視角 - 両義的補完性に着目して -	中村則弘	5
中国における出生力変化と家族 - 吉林省農村の場合 -	津谷典子	13
現代家族の家族意識への接近 - ソウル調査を中心として -	篠崎正美	23
東アジアにおける女性の「社会進出」の比較	瀬地山角	31
中国家族研究者との交流経験 - 1990 - 1992年 -	森岡清美	37

## 特集2 家族のライフスタイル

ポストモダンの家族ライフスタイル - テーマ設定の意義 -	野々山久也	45
家族研究におけるライフスタイル分析の意義	神原文子	51
非婚同棲カップルのライフスタイル	善積京子	59
家族ライフイベントのゆくえ	渡辺秀樹	67

## 投稿論文

ケアラーとしての主婦 - 社会への二つの回路 -	天木志保美	75
韓国における性別役割分業観と女子教育	李 埈 媛	87
- 教育の場における二重構造 -		
在宅要介護老人の介護者のストレス	松岡英子	101

## 研究動向

日本発達心理学会の動向	柏木恵子	113
-------------	------	-----

## 書 評

グループ「母性」解説講座編『「母性」を解説する』	宮坂靖子	117
原ひろ子・館かおる編『母性から次世代育成力へ』		
船橋恵子・堤マサエ著『母性の社会学』		
上野千鶴子他編『シリーズ・変貌する家族』1~8	金屋平三	122
P.ラスレット著『われら失いし世界』	牟田和恵	126
『家族と人口の歴史社会学』		
『ヨーロッパの伝統的家族と世帯』		
布施晶子・玉水俊哲・庄司洋子編『現代家族のルネサンス』	菰 渕 緑	130

清水浩昭著『高齢化社会と家族構造の地域性』	平野敏政	132
清水新二著『アルコール依存症と家族』	波田あい子	134

### 文献紹介

青井和夫著『長寿社会論』	廣嶋清志	12
野々山久也『家族福祉の視点』	笹谷春美	22
有地亨・老川寛編『離婚の比較社会史』	千葉モト子	44
中野収著『「家族する」家族』	大和礼子	50
ジャック・ドンズロ著『家族に介入する社会』	依田靖一	85

## 巻頭エッセイ

- 家族の構造・機能論から "存在" 尊重論へ 阪井敏郎 1

## 特集 結婚のかたちと意味

- 未婚化・晩婚化の進展 - その動向と背景 - 阿藤誠 5  
 結婚タイミングの変化と偏差 佐藤友光子 19  
 - 昭和期をきた人びとのライフコース・データをもとに -  
 現代型結婚は成熟するか 湯沢雅彦 29  
 結婚しないかもしれない症候群 江原由美子 37  
 - 現代日本における結婚のリアリティ -  
 結婚のかたちと意味 正岡寛司 45

## 投稿論文

- 農村直系制家族における配偶者選択と結婚の世代的変化 大友由紀子 53  
 - 長期反復調査データからの世代間比較 -  
 現代家族と障害者の自立 - 日本型「近代家族」を超えて - 要田洋江 65  
 在宅老人介護者のストレスに対する資源の緩衝効果 松岡英子 81

## 研究動向

- ハンガリーにおける家族社会学の動向 ベーテル・ショムライ  
 (清水新二訳) 97  
 「'94 IYF」国連・国際家族年を迎えて 細江容子 107

## 書評

- 森岡清美著『現代家族変動論』 布施晶子 111  
 坪内玲子著『日本の家族』 山路勝彦 114  
 袖井孝子他著『共働き家族』 斧出節子 116  
 善積京子著『婚外子の社会学』 山田昌弘 118  
 善積京子編著『非婚を生きたい』  
 B.マリノフスキー著『性・家族・社会』 石川義之 122  
 J.L.フランドラン著『フランスの家族』 老川寛 124  
 I.ウェーバー=ケラーマン著『ドイツの家族』

## 文献紹介

布施晶子著『結婚と家族』	西野理子	4
大橋照枝著『未婚化の社会学』	吉田あけみ	18
岡崎陽一監修／生命保険文化センター編 『女性のライフスタイルが社会を変える』	西下彰俊	28
石川実・大村英昭・塩原勉編著『ターミナル家族』	磯田朋子	80
直井道子著『高齢者と家族』	安達正嗣	96
比較家族史学会監修／永原慶二他編『家と家父長制』	玉里恵美子	132

## 巻頭エッセイ

高齢福祉と男女参画	金森トシエ	1
-----------	-------	---

## 特集 国際家族年と現代家族

国際家族年と現代家族	野々山久也	3
- 第4回大会テーマセッションをめぐって -		
現代社会の変動と家族システム	新 睦人	7
- "ポストモダンゼーション"との関連で -		
ジェンダーと権力構造	柳原佳子	23
人口変動と世代間関係 - 家族の多様性の分析に向けて -	岩上真珠	33
時間と空間と制御のなかの現代家族	渡辺秀樹	45
- テーマセッション:「国際家族年と現代家族」の司会を終えて		

## 投稿論文

二人キャリア夫婦における役割関係	松信ひろみ	47
- 平等主義的家族への可能性 -		
夫婦間の話し合いと夫婦関係満足度	門野里栄子	57
身体の男らしさ・女らしさと自尊感情の関連について	大山治彦	69
ケア提供者の負担の構造	南山浩二	81
- 在宅精神障害者を抱える家族の場合 -		
性差、役割ストレイン、心理的ディストレス	稲葉昭英	93
- 性差と社会的ストレスの構造 -		

## 研究動向

歴史人口学と家族史研究	落合恵美子	105
- 30周年を迎えたケンブリッジ・グループを中心に -		
日本家族研究・家族療法学会の動向	鈴木浩二	109

## 書 評

M.ミッテラウアー, R.ジューダー著『ヨーロッパ家族社会史』	瀬知山 角	113
M.ミッテラウアー著『歴史人類学の家族研究』		
山田昌弘著『近代家族のゆくえ』	牟田和恵	116
I.クニピレール, C.フーケ『母親の社会史』	堤 マサエ	119
船橋恵子著『赤ちゃんを産むということ』	田間 泰子	122

## 文献紹介

森岡清美監修『家族社会学の展開』	篠崎正美	44
有地亨著『家族は変わったか』	上野加代子	68
湯沢雅彦著『小さな家族論』	清水美知子	80
上野千鶴子著『近代家族の成立と終焉』	樽川典子	112
比較家族史学会監修『縁組と女性』	米村千代	125
落合恵美子著『21世紀家族へ』	大久保孝治	126
春日キスヨ著『家族の条件』	庄司洋子	127
J.パール著『マネー&マリッジ』	宮本みち子	128
ニッセイ基礎研究所編『日本の家族はどう変わったのか』	山本起世子	129

## 巻頭エッセイ

中国で思うこと	正岡寛司	1
---------	------	---

## 特集1 社会階層と家族 - 家族社会学の新しい地平 -

転換期の家族社会学 - シンポジウムの司会を担って -	渡辺秀樹	3
社会階層と家族 - 最近の文献のレビュー -	直井道子	7
地位達成と家族 - キョウダイの教育達成を中心に -	近藤博之	19
家族が個人か - 階層単位とジェンダー -	盛山和夫	33

## 特集2 わが国における国際結婚とその家族をめぐる諸問題

国際結婚が家族社会学研究に与えるインパクト	篠崎正美	47
国際結婚をめぐる諸問題 - 「境界線」上の家族 -	嘉本伊都子	53
国際結婚と国際児の出生動向	原俊彦	67
農村におけるアジア系外国人妻の生活と居留意識 - 山形県最上地方の中国・台湾、韓国、フィリピン出身者を対象にして -	中澤進之右	81
国際児の社会化 - 言語的社会化と兄弟姉妹差を中心に -	新田文輝	97

## 投稿論文

社会的態度の親子3者連関の国際比較 - 90年代日本と70年代アメリカ -	尾嶋史章・吉川徹・直井優	111
青年期の子どもが認知した親の支援行動の研究 - 子どもの親への発話と学業達成との関係 -	赤尾泰子・本村汎	125
中期親子関係における共有体験 - 母娘間の感情次元の分析を中心に -	春日井典子	139
戦後日本における性別分業の動態 - 女性の職場進出と二重の障壁 -	田中重人	151
既婚女性の家事時間配分とライフスタイル	品田知美	163

## 研究動向

第6回アジア社会学会議に出席して	袖井孝子・工藤由貴子	175
NGO女性フォーラムでみた女性と家族	酒井はるみ	181

## 書 評

清水新二著『ハンガリー社会と健康・アルコール問題』	大 島 巖	185
酒井はるみ著『教科書が書いた家族と女性の戦後 50 年』	牧 野 カ ツ コ	188
木本喜美子著『家族・ジェンダー・企業社会』	樽 川 典 子	191
伊田広行著『性差別と資本制』	渋谷 敦 司	194
内藤完爾著『デュルケムの近代家族論』	小 島 宏	197
A.ギデンズ著『親密性の変容』	山 田 昌 弘	199

## 文献紹介

J.ケージー著『西洋家族史』	宮 坂 靖 子	6
J.スウィガート著『バッドマザーの神話』	服 部 範 子	18
片山義弘編『家族を考える本』	川 崎 末 美	32
佐竹洋人著『夫婦の紛争』	本 村 汎	46
湯沢雍彦編『図説 家族問題の現在』	菊 池 真 弓	52
J.ベルスキー, J.ケリー著『子どもをもつと夫婦に何が起こるか』	木 脇 奈 智 子	80
正岡寛司著『家族過程論』	老 川 寛	110
袖井孝子著『住まいが決める日本の家族』	大 江 守 之	138
高橋種昭, 高野陽, 小宮山要, 大日向雅美, 新道幸恵, 窪 龍子著『父性の発達』	大 山 治 彦	150
清山洋子著『高齢社会を考える視角』	山 口 喜 一	162
社会保障研究所編『現代家族と社会保障』	廣 嶋 清 志	174

## 巻頭エッセイ

老人観への挑戦	湯 沢 雅 彦	1
---------	---------	---

## 特集 文化と家族

もう一つの「家族と文化論」 - 階層的家族文化論 -	清 水 新 二	3
東アジア版「イエ社会論」へ向けて	瀬 知 山 角	11
- 家族の文化比較の可能性 -		
家族の再生産戦略としての文化資本の相続	片 岡 栄 美	23
価値意識の世代間伝達に関する日米比較	中 村 雅 子	39

## 投稿論文

現代夫婦の勢力関係研究についての一考察	片 岡 佳 美	57
- バーゲニング・モデルの提示 -		
性別役割分業と女性の家事分担不公平感	岩 間 暁 子	67
- 公平価値論・勢力論・衡平理論の実証的検討 -		
家族ケアとストレス	南 山 浩 二	77
- 要介護老人・精神障害者家族研究における現状と課題 -		

## 研究ノート

未婚化をもたらす諸要因	伊 東 秀 章	91
-------------	---------	----

## 研究動向

アイルランドにおける家族の研究動向	清 水 由 文	99
「暴力・虐待、女性の市民権」に関する国際会議	服 部 範 子	105

## 書 評

川合隆男監修『戸田貞三著作集』(全14巻、別巻1)	清 水 浩 昭	109
牟田和恵著『戦略としての家族』	井 上 眞 理 子	116
若尾祐司著『近代ドイツの結婚と家族』	犬 塚 協 太	119
J.ホワイト『家族発達のダイナミクス』	神 原 文 子	122
上野加代子『児童虐待の社会学』	友 田 尋 子	125

## 文献紹介

袖井孝子、鹿島敬編『明日の家族』	田 淵 六 郎	22
濱野一郎、網野武彦編『子どもと家族』		
上野谷加代子、村川浩一編『高齢者と家族』		
井上眞理子、大村英昭編『ファミリーズムの再発見』	櫻 田 美 雄	108
大久保孝治、嶋崎尚子著『ライフコース論』	大 塚 洋 子	128
浅井美智子・柘植あづみ編『つくられる生殖神話』	加 藤 朋 江	129
山田昌弘著『結婚の社会学』	黒 川 衣 代	130
野々山久也、袖井孝子、篠崎正美編 『いま家族に何が起きているのか』	天 木 志 保 美	131
阿藤誠編『先進諸国の人口問題』	松 田 智 子	132
飯田哲也著『現代日本家族論』	杉 岡 直 人	133
基礎経済科学研究所『日本型企业社会と家族』	酒 井 博 通	134

## 巻頭エッセイ

10 周年記念特集号発刊にあたって	善 積 京 子	1
-------------------	---------	---

## 特集 家族社会学の回顧と展望 - 1970 年代以降

家族社会学におけるジェンダー研究の展開 1970 年代以降のレビュー	山 根 真 理	5
家族問題・家族病理研究の回顧と展望	清 水 新 二	31
家族福祉政策研究の展開と現代的課題	下 夷 美 幸	85
家族制度・変動論の家族社会学における意味と意義	牟 田 和 恵	111
コメント1 家族社会学のパラダイム転換をめざして	森 岡 清 美	139
コメント2 新しいパラダイムの課題	落 合 恵 美 子	145

## 文献紹介

染谷淑子著『過疎地域の高齢者』	保 坂 恵 美 子	30
中田照子, 杉本貴代栄, 森田明美著 『日米のシングルマザーたち』	湯 澤 直 美	84
岡村清子, 長谷川倫子編 『テキストブック エイジングの社会学』	竹 田 久 美 子	151
石川実編『現代家族の社会学』	小 澤 千 穂 子	152
阿藤誠, 兼清弘之編 『人口変動と家族(シリーズ・人口学研究7)』	黒 須 里 美	153

欧文抄録		154
日本家族社会学会 会員文献目録(1990~1996年)		157
家族社会学研究総目次(創刊号~第9号)		239
学会会則 / 編集・投稿規定 / 執筆要項		253
編集後記		

## 巻頭エッセイ

家族変化とその地域差	三 谷 鉄 夫	1
------------	---------	---

## 特集 先進諸国における家族政策と雇用政策の関係

「先進諸国における家族政策と雇用政策の関係」について	小 島 宏	3
フランスにおける家族政策の雇用政策化とその影響	小 島 宏	7
統一ドイツにおける家族政策 - 家庭と職業の両立政策を中心に -	魚 住 明 代	19
イギリスにおける女性の雇用と家族政策	イト・ペング	31
オランダのパートタイム就労政策	岩 上 真 珠	43
- ジェンダーとシティズンシップの視点から -		
育児休業制度のジェンダー効果	船 橋 恵 子	55
- 北欧諸国における男性の役割変化を中心に -		

## 投稿論文

国際結婚に対する社会の寛容度	竹 下 修 子	71
高齢女性と選択的親子関係	水 嶋 陽 子	83
都市居住高齢者のソーシャルサポート授受	平 野 順 子	95
- 家族類型別モラルへの影響 -		
夫婦形成タイミングに対する定位家族構造の効果とそのコーホート間変動		
- N S F H データにみる米国家族変動の側面 -	加 藤 彰 彦	111

## 研究動向

中国の家族社会学の新しい動向	飯 田 哲 也	129
米国における父親研究の動向	石井クンツ昌子	135

## 書 評

宮本みち子・岩上真珠・山田昌弘著『未婚化社会の親子関係 - お金と愛情にみる家族のゆくえ』	上 野 千 鶴 子	143
善積京子著『近代家族 を超える - 非法律婚カップルの声』	木 本 喜 美 子	146
瀬知山角著『東アジアの家父長制 - ジェンダーの比較社会学』	松 本 誠 一	149
J. F. グブリアム、J. A. ホルスタイン著『家族とは何か - その言説と真実』		
	田 淵 六 郎	152
光吉利之編『職業と家族生活 - 夫の職業と夫婦関係』	野 沢 慎 司	155
渡邊益男著『生活の構造的把握の理論』	畠 中 宗 一	158

## 文献紹介

臼井和恵・岡部千鶴・奥田郁子・高須裕三・湯浅隆著『生活文化の未来』	木戸功	6
サンドラ・ウォルマン著『家庭の三つの資源』	木村清美	128
上野千鶴子ほか編『現代社会学 19 家族の社会学』	竹村祥子	142
竹安栄子著『近代化と家族・地域社会』	熊谷苑子	160
熊谷文枝編『日本の家族と地域性(上)・(下)』	山本質素	161
春日井典子著『ライフコースと親子関係』	菅谷よし子	162
東京都老人総合研究所編『高齢者の家族介護と介護サービスニーズ』	松岡英子	164
第7回日本家族社会学学会大会開催記録	袖井孝子	164
学会規則 / 編集・投稿規定 / 執筆要項		180
編集後記	清水浩昭	

## 巻頭エッセイ

伝統へのこだわり	光 吉 利 之	1
----------	---------	---

## 特集 子どもと家族

子どもと家族	牧 野 カツコ	3
家族臨床にみる子供と親	本 村 汎	9
- 新しい家族パラダイムとしての Healthy Family の構築にむけて -		
<子育て>の社会的支援と家族	船 橋 恵 子	25
ジェンダー研究と親イメージの変容	宮 坂 靖 子	37
現代社会における子育ての「意味」の危機	山 田 昌 弘	49

## 投稿論文

全身性障害者の語る「家族」 - 「主観的家族論」の視点から	土 屋 葉	59
夫の家事遂行および情緒的サポートと妻の夫婦関係満足感	末 盛 慶	71
- 妻の性別役割意識による交互作用 -		
大都市インナーエリア高齢者の世代間関係	前 田 尚 子	83

## 研究ノート

社会化価値概念の異文化比較	藤 森 久 美 恵	95
- 調査に使用される言語の解釈をめぐって -		

## 研究動向

家族への人口学的接近	廣 嶋 清 志	109
「家事労働」概念の再検討	大 和 礼 子	113
- 英国エセックス大学大学院におけるセミナーから -		

## 書 評

山根常男著『家族と社会 - 社会生態学の理論を旨として』	望 月 嵩	119
藤井勝著『家と同族の歴史社会学』	清 水 浩 昭	121
藤崎宏子著『高齢者・家族・社会的ネットワーク』	横 山 博 子	124
熊谷苑子著『現代日本農村家族の生活時間 - 経済成長と家族農業経営の危機』	大 友 由 紀 子	127
坂本佳鶴恵著『<家族>イメージの誕生 - 日本映画にみる<ホーム>ドラマの形成』	中 里 英 樹	130

畠中宗一著『チャイルドマインディング - もうひとつの子ども家族支援システム』	庄 司 洋 子	133
文献紹介		
中村正著『家族のゆくえ』	加 藤 彰 彦	8
恒吉僚子・S.ブーコック編著『育児の国際比較』	玉 里 恵 美 子	24
春日キスヨ著『介護とジェンダー』	山 本 祥 子	36
川上昌子著『都市高齢者の実態』	牧 園 清 子	48
伊田広行著『シングル単位の恋愛・家族論』	関 井 友 子	58
K.プラマー著『セクシュアル・ストーリーの時代』	赤 川 学	70
亀口憲治著『現代家族への臨床的接近』	南 山 浩 二	108
「夫（恋人）からの暴力」調査研究会編『ドメスティック・バイオレンス』	松 信 ひろみ	136
井垣章二著『児童虐待の家族と社会』	上 野 加 代 子	137
沢山美果子著『出産と身体の近世』 / 西川麦子著『ある近代産婆の物語』	志 村 明 子	138
第8回日本家族社会学会大会開催記録		164
学会規則 / 編集・投稿規定 / 執筆要項		180
編集後記		

## 巻頭エッセイ

家族の統計的研究への道程 - 建部遯吾と亀田豊治朗の貢献 -	老 川 寛	3
-----------------------------------	-------	---

## 特集 経済システムの変化と家族

経済システムの変化と家族	山 田 昌 弘	3
経済変化と家族の行方 - 専業主婦の夫の誕生と死 -	原 田 泰	13
経済の構造変化と家族・雇用	清 家 篤	19
企業社会の変化と家族	木 本 喜 美 子	27

## 投稿論文

家族社会学における「多様性」問題と構築主義	木 戸 功	43
家族社会学における量的 / 質的方法の二分法的理解とその成立 「不妊問題」の社会的構成 - 「少子化問題」における「不妊問題」言説を手がかりに -	池 岡 義 孝 諸 田 裕 子	55 69
利害と全能を機能的に連結する技能 - 市井のパタラーに取り組みのための分析枠組 -	内 藤 朝 雄	81
社会変動下の「若者と家族」研究の展開と方法 - イギリス青年社会学を中心に -	宮 本 み ち 子	95

## 研究動向

最近のイギリスにおける家族政策の特徴と家族研究	布 施 晶 子	111
構築主義的家族研究の動向	田 淵 六 郎	117

## 書 評

米村千代著『「家」の存続戦略 - 歴史社会的考察』	保 坂 恵 美 子	125
安達正嗣著『高齢期家族の社会学』	西 下 彰 俊	128
牧園清子著『家族政策としての生活保護 - 生活保護制度における世帯分離の研究』	桂 良 太 郎	131
赤川学著『セクシュアリティの歴史社会学』	蘭 由 岐 子	134
藤目ゆき著『性の歴史学』	大 山 治 彦	137

## 文献紹介

野々山久也ほか編『家族社会学入門』	西野理子	12
山田昌弘著『家族のリストラクチュアリング』	佐藤友光子	18
樋口美雄ほか編『パネルデータからみた現代女性』	岩間暁子	26
財団法人家庭経済研究所『ワンペアレント・ファミリー（離別母子世帯）に関する6ヶ国調査』	山西裕美	41
石原邦雄編『妻たちの生活ストレスとサポート関係』	西村純子	42
青井和夫著『長寿社会を生きる』	佐藤宏子	67
ピーター・デカルマーほか編著『高齢者虐待』	加登田恵子	68
江原由美子編『性・暴力・ネーション』	多賀太	93
ジュディス・バトラー著『ジェンダー・トラブル』	千田有紀	94
利谷信義編『現代家族法学』	佐々木光郎	110
坂井律子著『ルポルタージュ 出生前診断』		
佐藤孝道著『出生前診断』	武藤香織	123
鎌田とし子ほか編『講座社会学 14 ジェンダー』	須長史生	141
クレア・アンガーソン著『ジェンダーと家族介護』	加藤朋江	142
第9回日本家族社会学会大会開催記録		143
学会規則 / 編集・投稿規定 / 執筆要項		155
編集後記		